牛込一中だより

新宿区立牛込第一中学校（平成２６年度第９号）

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として、国際的視野に立ち、心豊かな国民を育成する。

一、　自ら考え、進んで実行する人　（自立）
二、　思いやりのある情操豊かな人　（共生）
三、　心身ともに健康で、明朗な人　（健康）

税の作文　表彰作品

３年生が取り組んだ「税の作文」で以下の生徒が賞をいただきました。

〇新宿区長賞　山崎さん　　〇四谷青色申告会会長賞　米澤さん
〇優秀賞　小田さん　小俣さん　島谷君　竹本さん　中村君

「税の使い方」

３年　山崎

夏休みに入る前に、税について少しだけ知る機会があった。私たちの生活の身近なところに税金が使われていることを初めて自覚した。いつもはあたり前のように通っていた道や学校、教室内で使っている机や椅子、教科書も税金でまかなわれていた。よく考えてみればわかることだが、機会がないとなかなか意識をしないものだと思った。

なかでも中学生の私が１番身近に感じているのは、消費税だ。なぜなら消費税だけは、買い物をしたその場で支払うため、年齢に関係なく納めているからだ。そしてもう１つの理由は、今年の４月から８パーセントに増税されたためだ。私は、１９９９年生まれなので消費税が５パーセントの時しか知らない。それに慣れているため、レジでの頭の中での計算と実際の額を何度もまちがえた。その度に「しまった。８パーセントだった。」と思い返していた。やっと最近慣れてきた。しかし、来年２０１５年には１０パーセントになるらしい。計算は簡単になりそうだ。だけど、たかが２パーセントの違いでも消費者には大きい。

納税は国民の義務だ。納めるのは当然だ。大切なのは、その使い道だと思う。消費税は社会保障に使われているという。私には、２人の祖母がいる。２人ともすでに８０歳を超え１人暮らしのうえ、認知症をわずらっている。

その介護をしている両親、特に母は大変そうだ。１人の祖母は、アルツハイマー型のため関連する本やテレビをみて勉強している。そして役所に相談して、介護保険を利用し助けてもらっているそうだ。母も仕事をしているためどうしても必要で、本当にありがたいと言っている。そのサービスも社会保障の１つだ。

そして私たちの住んでいる新宿区では、中学生まで医療費が無料だと思っていたが、それも社会保障の１つなのだということに気づいた。

これら以外にも、私たちの意識していないところで税金によって運営されていて、気づかずに利用し、守られていることがいくつもあることを知った。

私たち中学生が成人するころには、今以上に少子高齢化が進んでいるだろう。きちんと納税できる国民がどのくらいいるのか心配だ。そのため、消費税が１０パーセントに上がるのは、仕方がないのかも知れないと思った。だからこそ、私たち国民が納める税金を有意義に使ってほしい。東日本大震災で被害を受けた人々、親をなくした子どもたち、介護が必要な老人、台風の被害など、国の助けを必要としているところもまだまだたくさんある。時間はかかるかもしれないが、忘れないでほしい。そして、みんなが安全で安心して暮らせる日本を守ってほしい。

「消費税について私が思うこと」

３年　米澤

最近、消費税が５％から８％に引き上げられました。２０１５年の１０月には、１０％への変更が予定されます。

この作文を書くにあたって、私は消費税のことを少し調べてみました。今まで、税にあまり興味がなく、この間増税された時も、高くお金を払わなくてはいけないのは、イヤだなと少し感じただけだったからです。

消費税というと、私には「何かを買った時に払う税」というイメージがあり、自分が１番身近に払っている税だと思います。１００円のものを買うのに、８円よけいに払っているのだから、喜んで払っている訳ではないですが、１００円と１０８円では大差ないとも考え、そこまで気にせずに払っているのが、今の私です。しかし、私が大人になって、今よりも高い買い物をしようとした時はどうでしょうか。数十万と払わなければいけない、お金が増えて買うのをやめてしまう事も考えられます。きっと私のように考えるのは、１人だけではないはずです。そうすると、人の“買う意欲”というのは、段々と減っていって景気が悪くなってしまう。これでは悪循環ではないか、と思いました。では、何故増税をするのか、私はまた考えてみました。１つの要因は少子高齢化にあると言えます。働いて税金を納める人より、年金など、お金が必要な人が増えている日本。国債

では、いずれ対応しきれなくなる程の社会問題だということが分かりました。そのような理由があって、増税をしているならば、妥当であると考える人がいる反面、反対している人もたくさんいます。私は、どちらが正しいのかは分からないし、答えはないとも思います。ただ私は今回、税金について色々調べた事で、税金が私達の生活に深く関わっていることを学びました。もし、税金がなかったら、身の周りの物全てにお金がかかることを知って、とても驚きました。警察を呼ぶのに、お金がかかっていたら、やがて日本の治安が悪くなってしまうことは、目に見えて分かります。あるいは、ゴミの山になってしまうかもしれません。そんな日本になって欲しくありません。昔とは違い、現代は税金を納めれば、その分私達の生活にかえってきます。私が払った、たった８円の消費税でも、日本が豊かになるなら、惜しまず払おうかな、という気持ちになりました。

私が思うに、１番重要な事は、私達若い世代の人も、税に関心を持って、お互いに話し合うところにあると思います。税の力も借りながら、日本がもっと良い国になれば良いと思いました。

落ち葉掃きボランティア

11 月 10 日（月）～14 日（金）と 25 日（火）～28 日（金）の期間、学校内外の落ち葉掃きを行いました。生徒会役員が中心になって委員会やクリーンマスター、ボランティアの生徒が、毎朝、近隣の方々とあいさつを交わしながら落ち葉を集めました。

避難訓練　11 月 28 日（金）

牛込消防署と連携して、１年生は通報訓練、２年生は消火訓練、３年生は煙体験の訓練を行いました。３年間で全員が全ての体験を身に付けて卒業できるように行っています。

集団面接練習 ２５日(火)･２７日(木)

準地域協働学校運営協議会委員の方々を面接官として、３年生全員の集団面接の練習をしました。生徒たちは、緊張しながらも一生懸命に自分の意見を発表していました。

ＳＰＰ（サイエンス・パートナーシップ・プログラム）

11 月 6 日（木）２年生が早稲田大学の先生による特別授業を受けました。「ウミホタルを光らせてみよう」「試験管の中でホタルの光を再現してみよう」「加熱の影響を確かめよう」などを授業のねらいとして班ごとの実験を中心に学びました。新宿区ならではの特別授業を受けて理科への関心が深まりました。

１２月の予定

日	曜	予　定	日	曜	予　定
1	月		16	火	AED 講習（2B）スキー教室実踏　生徒評議会
2	火	1 年避難所設営訓練　3 年 5.6 カット	17	水	AED 講習（2C）　職員会議
3	水	PTA 役員会・運営委	18	木	2 年女神湖スキー教室保護者会 15:00
4	木	教育相談①	19	金	牛ーネオタイムジャンル別発表
5	金	教育相談②	20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	生徒会朝礼
8	月	朝礼　教育相談③	23	火	天皇誕生日
9	火	教育相談④	24	水	給食終　④大掃除　⑤集会
10	水	教育相談⑤　準地域協働学校運営協議会 16:30	25	木	終業式　もちつき会
11	木	避難訓練	26	金	冬季休業日(～1 月 7 日)
12	金	牛ーネオタイムジャンル別発表	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	年末年始学校閉鎖(～１月３日)
15	月	⑤⑥講演会　AED 講習（2A）　生徒専門委員会 私立高校入試相談開始　スキー教室実踏	30	火	

１２月１５日（月）１３：４０～１５：００　の講演会「夢をかなえる」は、ＰＴＡと学校が共催で行うものです。ぜひご参加ください。